

製品・技術を募集

川口i-mono・川口i-waza ブランド認定制度

川口商工会議所



昨年行われた「川口 i-mono・川口 i-waza ブランド」認定式

川口商工会議所は「川口i-mono・川口i-wazaブランド認定制度」に認定する製品・技術を募集している。

同所では現在、川口i-monoブランド68製品、川口i-wazaブランド45技術を認定し「ものづくりの魅力」を広く発信。認定されると、PR映像の制作やキヤスティブジョン等でのPRなど川口ブランド認定品の販路開拓の支援ほか、補助金情報や研究開発等技術・経営革新で全面的なバックアップ、川口の伝統と信頼の証である認定証やロゴマークをパンフレット等に使用できるなど、様々なメリットがある。

対象は、「いいもの」は市内事業者等で製造された優れた特徴ある製品・部品(ただし食料品は除く)、「いいわざ」はものづくりの製造に関する特徴のある技術(技術)

2023年度第1回 Web 鑄造技術研修会

日本鑄造協会は「2023年度第1回Web鑄造技術研修会」を8月22日13時15分〜17時に開催する。

同協会では鑄造業の人材育成として、鑄造技術に関する鑄造技術研修会を開催。テキスト(非売品)を使用した研修会は、鑄造技術の現場で必要とされる基本技術、仕事に役立つ現場技術を中心とした内容で、参加者の事前質問に回答するQ&Aも好評だ。

2021年度からコロナウイルス感染防止の観点からWebで研修会を開催。今回は「溶解・築炉」分野の研修を実施する。現場に従事するだけでなく、営業をはじめ鑄造業に関わる全ての人を対象に、経験豊富な講師陣の指導により日頃の具体的な疑問を解決する場として活用できる。

定員は30人。参加費は6600円(会員登録・テキスト含む)。申し込み締め切りは8月4日。質問票の締め切りは7月24日。

問い合わせは同協会・人材育成グループ(☎03・34332・2991)へ。

4月の生産動態統計

経済産業省が発表した4月の生産動態統計(速報)によると、鑄鉄鑄物の生産量は前年同月比2.4%減の25万8418トとなった。

鑄鉄鑄物以外の動向を見ると、鑄鋼品の生産量は前年同月比4.2%減

川口産業振興公社 受発注企業商談会

川口産業振興公社は2023年度の「受発注企業商談会」を、11月21日13時〜16時25分に川口駅前市民ホール・フレンドシア(川口駅前口前、キヨボ・ラ4階)で開催。

昨年とは会場が変更になっている。

受注側と発注側の企業が個別に面談できるビジネスマッチングの場を提供。新規取引先の開拓や企業間のネットワークづくりなどにつなげてもらう。技術・情報交換の機会として、製造業者の参加も募っている。

参加申し込みは8月31日まで同公社ホームページの申し込みフォームで受け付け。問い合わせは同公社(☎048・263・1110)へ。

商談会では参加企業の希望調査に基づく組み合わせで受発注企業間の個別商談や、受注企業同士の商談などを予定。

参加申し込みは8月31日まで同公社ホームページの申し込みフォームで受け付け。問い合わせは同公社(☎048・263・1110)へ。

化学物質管理者 専門的講習

日本規格協会は「化学物質管理者専門的講習(2日間)」を好評につき追加開催する。

令和6年4月から、事業所によっては化学物質管理者選任の義務が発生する。同講習は、労働安全衛生規則に基づき、厚生労働大臣が定める化学物質の管理に関する内容。リスクアセスメント対象物を製造する事業場管理者が選任しなければならぬ。

参加費は一般29700円、維持会員27500円。

東京は日本規格協会・三田Mビルセミナールームを会場に、11月13日・14日(申し込み締め切りは10月20日)、12月7日・8日(申し込み締め切りは11月15日)に開催する。

興味がある人は個別に同協会のホームページから申し込みを。

委員会報告

川口鑄物工業協同組合は6月8日に開いた理事・部会長会で、5月の総務・業務両委員会の審議内容に関する報告があった。主な内容は次の通り。

【総務委員会】(佐々木正委員長)①組合機関紙「川口鑄物ニュース」6月15日号の編集について承認②令和5年度組合員懇親会について検討③令和5年度協栄会県外視察について検討④令和5年4

度財政収支状況について承認⑤総務委員・監事の会議出席手当てについて承認

【業務委員会】(伊藤之厚委員長)①共同受注課4月の事業実績及び引き合いについて報告②未収一覧表について報告③業務課・材料試験課4月の事業別実績について承認④廃砂処理の4月の債務保証について承認⑤川鑄商事扱い共同購入事業4月分実績について承認

川口鑄物ニュース 紙面に掲載する 情報募集中

川口鑄物工業協同組合が毎月1回発行している

「川口鑄物ニュース」では、紙面に掲載する情報を募集している。多くの人にPRしたいことや載せてほしいイベントほか、詳しく知りたいことなどがあれば、まずは気軽に連絡を。

問い合わせは組合総務課(☎048・224・6200)へ。

日本植物学の父 牧野富太郎 特別展示

川口グリーンセンター



牧野博士の肖像写真や植物図、ゆかりある植物も紹介

「日本植物学の父」牧野富太郎 特別展示が10月2日まで9時〜17時に、川口市立グリーンセンター(川口市新井宿700)花壇広場大パーゴラで開催中。

NHK朝の連続テレビ小説「らんまん」の主人公のモデルとして注目されている、日本植物学の父・牧野富太郎博士。今回展示しているのは、高知県立牧野植物園の協力のもと、牧野博士の肖像写真や植物図等のパネルを展示。グリーンセンターで栽培・育成している「バイカオウレン」「オオキツネノカミソリ」「ミヤコフスレ」など、牧野博士にゆかりのある植物(牧野プランツ)も紹介している。なお展示している牧野プランツは、開花時期や見頃により入れ替える予定。

現在放送中の「らんまん」をきっかけに植物に興味を持ち、植物園であるグリーンセンターへ足を運んでみては。

火曜休園。問い合わせは同センター(☎048・2881・2319)へ。

テストピース用シェル鑄型の販売価格

品名	組員価格	員外価格
○FC用シェル (2本1組)	616円	1,232円
○FCD用ノックオフ形シェル	616円	1,232円
○板チル用シェル (10個1組)	660円	1,320円
○発光分光分析用定盤	19,800円	22,000円
○ " " 金型	77,000円	110,000円

(税込)



川口鑄物工業協同組合

●申込み・問い合わせは—
業務部材料試験課(直通) 電話 048-228-3047
FAX 048-224-1829

令和5年3月鉄鑄物生産量

用途別	令和5年3月		令和5年2月(前月)	令和4年3月(前年同月)
	重量(t)	前月比(%)	重量(t)	重量(t)
一般・電気機械用	4,442	103.0	96.5	4,311
輸送機械用	2,766	113.2	100.1	2,443
その他用	1,758	98.9	90.2	1,777
合計	8,966	105.1	96.3	8,531
対象工場数	64			64

令和5年3月非鉄鑄物生産量

種別	令和5年3月		令和5年2月(前月)	令和4年3月(前年同月)
	重量(kg)	前月比(%)	重量(kg)	重量(kg)
銅・銅合金鑄物	39,364	125.7	115.7	31,326
アルミニウム鑄物	1,682,473	123.1	115.9	1,366,451

資料：川口鑄物工業組合調査、経済産業省生産動態統計調査のうち埼玉県内の事業所集計分(非鉄鑄物生産量は経済産業省生産動態統計調査による)

注1) 30人未満の事業所分は川口鑄物工業組合調査結果から下記の計算により算出しています。
調査対象事業所数 × 有効回答の合計重量 ÷ 有効回答事業所数

注2) 「鉄鑄物」…ここでは必ずしも鑄鉄及び球状黒鉛鑄鉄を指し、可鍛鑄鉄等を除く。

鑄鉄非鉄鑄物3月の生産動向